

プログラム II

～どうぶつにもところがある、いきている～



この動物は、がんばって生きてます！
みんなも生きてるよね。

生きてるって、どんなこと？



きみは、どう思う？

食べる…かな。

いのちの教室



そうそう。生きてるから、動いたり、食べたり、遊んだりできるんだよね！

生きてる証拠の1つ、心臓の音をきてみよう



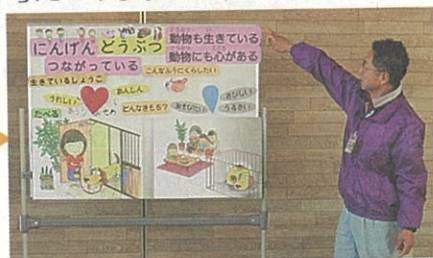
友達の音と自分の音は、同じかな？違うかな？

生きてると、どんな風に暮らしたいかな？ねこちゃんだったら・・・



そうそう。あったかいところで寝たいよね。おいしいごはん食べたいよね。高いところも好きだよ。動物はお話できないから、私たちが動物の気持ちを考えてあげないとイケないね。

この2頭のわんちゃんの気持ちを考えてみよう！



わんちゃんの気持ちがわかりましたね！

「どうぶつもいきている」
「どうぶつにもところがある」

プログラム III

～わたしたちとどうぶつとのおやくそく～



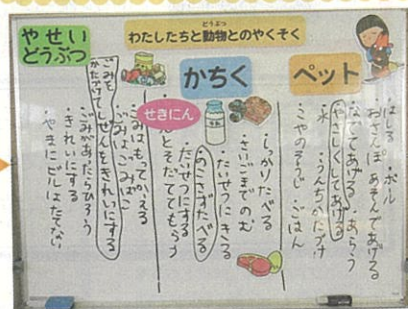
ペットもかちくもやせいどうぶつも、幸せに生きられるように、みんなと動物との約束を考えよう。

やせいどうぶつが、こんな汚い森で暮らしてるのは、いいことかな??
きれいな森にするために、みんながしてあげられることは?



みんなで、できることをがんばって考えて・・・

素敵なおやくそくの完成！



おやくそくを守ることを「せきにん」といいます。

根石保育園で

いのちの教室

を行いました。



いのちの教室って・・・??

私たちは、人間だけで生きているわけではありません。他のいろんな動物と関わりあって暮らしています。このいのちの教育プログラムでは、私たちが動物と関わっていることに気づき、動物にも感情や要求があること、動物のいのちも私たちのいのちと同じであることを感じ、考えてもらうことを目的に行っています。奈良県が考案・作成したツール及びプログラムを提供してもらいました。

プログラム I

～にんげんとどうぶつはつながっている～

張り子の動物たちをもとのすみかに戻してあげよう



2人で協力・相談して・・・



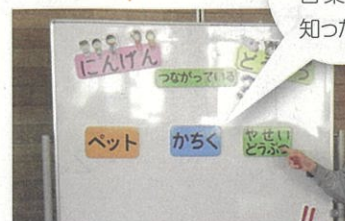
もとのすみかに戻れました！

ぼくたち、張子の動物たちと一緒に、「いのち」のお勉強入門編のはじまりだよ！



ねこちゃんは、ここだよ！

「かちく」という言葉、はじめて知ったよ！



すみかごとに、動物たちは、「ペット」・「かちく」・「やせいどうぶつ」に分けられるね。

この動物たちから、何をもらっているのかな？



いっぱいもらってる！

「にんげんとどうぶつは、つながっている」よね！

「ペット」といって、楽しいね！
「かちく」からは、お肉や毛をもらって、健康な体をもらっているね！
「やせいどうぶつ」が、暮らせる森があることは私たちの安心につながるね！